

# Arai News



ニッキー・ヘイデン



AMAスーパーバイクシリーズ  
史上最年少チャンピオン  
MOTO-GP挑戦。

## RX-7RR4 HAYDEN発売

黒、青 各 ¥55,000

21歳で史上最年少のAMAスーパーバイクチャンピオンに輝いたニッキー・ヘイデンは、ダートトラックレーサーだった父アール。現役レーサーの兄トミーと弟のロジャー・リー、ダートトラックでアマチュア・チャンピオンを獲得した妹のジェニー、さらに母親のローズまでも、その昔バイクでレースに出ていたという、文字通りのレース一家出身の生まれながらのライダーだ。

ニッキーがバイクに乗り始めたのは3歳のとき、4歳、5歳の頃にはすでにレースに出場し、7歳でAMAのアマチュアダートトラックで初めてのタイトルを手中にし、16歳ですでに年間20勝を上げるライダーになっていた。

ニッキーのレーシングスタイルは、幼い頃



から憧れていたフレディ・スベンサーを意識したもので、

ライダーとして成長していく過程で、125cc、250cc、600ccのスーパーバイクと様々なカテゴリーでレースに参戦し、プロ・アマ両方のロードレースで多くの勝利をおさめる。そして2002年、アメリカ最大のビックレース、デイトナ

200byARAIで優勝し、憧れのフレディ・スベンサーの記録よりも1勝多い新記録でAMAスーパーバイクのチャンピオンに輝いた。また、2002年のベオリアTTダートトラックでは、ダートトラック界伝説のレーサー、クリス・カーを押さえて優勝をおさめた。

フレディ・スベンサー同様、21歳という若さでMOTO-GPに挑戦することになったニッキー・ヘイデン。トップチームのマシンを操り、ダート出身の豪快なライディングを世界の檜舞台で披露してくれるであろう。AMAスーパーバイクシリーズ史上最年少チャンピオン、未来のMOTO-GPチャンピオン、ニッキー・ヘイデンのレプリカモデル「RX-7RR4 HAYDEN」は、黒ベース、青ベースの2カラーバリエーションで発売します。発売開始は5月20日前後となります。



¥58,000  
**RX-7RR4 NAKANO**  
ニューデザインにて  
**発売**

MOTO-GPクラス参戦3年目となり、勝つための道具、最強の4サイクルマシンを操り、いよいよトップを狙える位置まで登りつめた中野真矢選手が、ヘルメットのデザインを変更した。有名なベインターで、何人ものGPライダーのヘルメットデザインも手がけている、イタリア人のアルド・ドゥルディーと中野選手が話し合いながら仕上げたものだ。以下、中野選手談

目玉のインバクトが強いマテザインはやりにくかったらしいけど、ヘルメットはライダーの顔でもあるから、あまり変えたくはなかった（せっかく覚えてもらっているし）。でも、「継承するところは継承して、変えるところは変えたい」とお願いして、基本的には赤・白・青を使う今までのイメージを踏襲しながら、よりシャープさを出してもらいました。

今回は顔体の形状も変わっていて、これがまたすごくいい感じ。テストママークした320km/hという「さすがに速いなこれは」と感じるようなスピードでも、全然振られないので満足している（今まで300km/hというのは経験したことがあるけど、そこからさらに20km/h上というのは結構スゴい世界なんです）。

中野選手も絶賛するRX-7RR4をベースとしたリアルレプリカ「RX-7RR4 NAKANO」5月20日前後より発売開始となります。



発売

### アライ純正ミラーシールド 「スーパーアドシスミラーシールド」

「スーパーアドシスミラーシールド」は、ホルダー部マスク製法（実用新案）により、社外加工品に見受けられた、着脱のしにくさ、開閉時の異音の発生、ホルダー部からのミラー剥がれ等のトラブルを防止し、純正シールド同様の性能を発揮します。「スーパーアドシスミラーシールド」は、下記3色にて発売させていただきます。

パーツ名	注文番号	標準小売価格
SALミラーシールド		
クリアー/シルバー	1250	
セミスモーク/ブルー	1251	¥7,800
セミスモーク/グリーン	1252	